

## トリンプ・インターナショナルの歩み

ドイツの小さなコルセット製造所から、世界有数のランジェリーメーカーへ。

日本女性にとって、下着がたった 1 枚の腰巻だった頃。コルセット職人ヨハン・ゴットフリート・シュピースホーファーと商人ミヒャエル・ブラウンが西ドイツのホイバッハにコルセット製造所「シュピースホーファー & ブラウン社」を設立しました。6 台のミシンと 6 人の女性縫製工員だけの小さな町工場、それがトリンプの出発点です。

第一次世界大戦が終結するとコルセットからブラジャーへと下着の大転換が起こり、シュピースホーファー & ブラウン社もブラジャーの製造を開始します。1953 年、「トリンプ・インターナショナル」に社名変更したことを皮切りに、ヨーロッパ各国に次々と支社を設立し、インターナショナルブランドとしての挑戦がはじまります。



1956 年、世界初のランジェリーファッションショーを行ったのはトリンプでした。1959 年にベルリンのヒルトンホテルで行われたショーでは、過去最大となる 16 カ国・約 200 名のジャーナリストが集まり、ファッション業界に衝撃を与えました。

1960 年代に入るとコルセット製造の経験と専門知識を活かし、近代的な女性達のニーズにさらに応えます。1964 年には締め付け感から開放されたストレッチ素材のブラジャー、1967 年にはランジェリーメーカーとしては初のカップに縫い目のないブラジャー『シームレスカップブラ』を発売。トリンプは常に女性達とともに進化し続けます。

日本においては 1964 年 10 月 10 日に「インターナショナル・ファウンダーション・アンド・ガーメント株式会社（現・トリンプ・インターナショナル・ジャパン）」を設立、以来ランジェリーを通じて日本人女性をサポートしてきました。

## THE MAKERS OF LINGERIE SINCE 1886

1886 年の創業から 130 年以上にわたり、トリンプは「女性の美しいシルエット」を仕立て続け、女性たちが自信を高め、美しく前向きな毎日を過ごすためのお手伝いをしてきました。

トリンプはこれからも女性たちが自信を高め、互いに勇気を与え合えるようサポートしていきます。

